

東京女子医科大学東洋医学研究所活動報告

所長教授	佐藤 弘
講師	木村 容子 (H19.4~)
准講師	木村 容子 (~H19.3)
	西條亜利子
助教	石田 和之 (H19.8~)
	近田 直子
	石田 和之 (~H19.7)
	棚田 里江
	黒川 貴代 (H19.1~)
臨床修練生	清水 輝記 (~H19.3)
研究生	永尾 幸 (H19.9~)
鍼灸副師長	吉川 信
鍼灸師主任	蛭子 慶三
鍼灸師	高田久実子
	向田 宏
	角屋由里子 (H19.4~)
非常勤講師	関 直樹 (H19.7~)
	杵渕 彰
	作田 優子 (~H19.11)
	花岡 素美 (H19.12~)
	稲木 一元
	本城美智恵
	向井 治文
	丹波 さ織
	久米 由美
	新井 信 (~H19.3)
	盛岡 頼子
	池田 郁雄
	岡部 竜吾
	飯山 和郎
	藤井亜砂美
	鈴木まゆみ (~H19.3)
	滝沢 健司
	新 桂一
	内山麻理子
	田代 眞一
	本橋 京子
	清水 輝記 (H19.4~)
兼務	竹内 千仙 (~H19.3)

診療活動

当研究所は、開所して15年目を迎えたが、2007年12月3日に新宿から北区田端に移転し、新たな活動を開始した。湯液部門は診察室7室、鍼灸部門(東京女子医科大学東洋医学研究所 鍼灸臨床施設)は診察室12室にて外来診療を行っている。

機関としての諸活動

【教育】

当研究所は、本年度も東京女子医科大学学生に対し教育活動を行ってきた。本学4年生に対して講義10単位(1単位90分)と診察法・鍼灸治療体験・生薬に関する実習を120分行った。さらに自主選択実習(3週間コース)4名、選択科実習(1週間コース)10名に教育を行った。また本学看護大学院生5名に対し、講義9時間30分、鍼灸治療体験・外来見学実習18時間30分を行った。

【研究】

臨床研究を中心に行っている。今年度は、Y.Kimuraが、「Kampo therapy for premenstrual syndrome: Efficacy of Kamishoyosan quantified using the second derivative of the fingertip photoplethysmogram」をJapan Society of Obstetrics and Gynecology誌に、石田が、「非接触型赤外線温度計による体表温度の検討 冷え症の病態についての検討」を日本東洋医学雑誌に論文発表を行った。

原著

- 1) Yoko Kimura, Kiyoshi Takamatsu, Asami Fujii, Mayumi Suzuki, Naoko Chikada, Rie Tanada, Yumi Kume, Hiroshi Sato: Kampo therapy for premenstrual syndrome: Efficacy of Kamishoyosan quantified using the second derivative of the fingertip photoplethysmogram, Japan Society of Obstetrics and Gynecology, 33(3), 325-332, 2007
- 2) Ishida K, Mitoma H, Wada Y, Oka T, Shibahara J, Saito Y, Murayama S, Mizusawa H: Selective loss of Purkinje cells in a patient with anti-glutamic acid decarboxylase antibody-associated cerebellar ataxia, J Neurol Neurosurg Psychiatry, 78, 190-192, 2007
- 3) Ishida K, Uchihara T, Mizusawa H: Recurrent aseptic meningitis: a new CSF complication of Sjogren's syndrome, J Neurol, 254, 806-807, 2007
- 4) 石田和之, 佐藤 弘: 非接触型赤外線温度計による体表温度の検討 冷え症の病態についての検討, 日本東洋医学雑誌, 58(6), 1107-1112, 2007

総説

- 1) 石田和之、佐藤 弘：漢方薬と鍼灸による片頭痛の治療, JIM, 17(6), 506-507, 2007
- 2) 盛岡頼子、佐藤 弘：いわゆる不定愁訴、多愁訴の患者に補中益気湯が有効だった4症例、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6

学術論文

- 1) 新井 信、盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅：腎泌尿器疾患の3症例（続 女子医大雑話153）、漢方の臨床, 54(1), 130-135, 2007
- 2) 盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信：肩こりの3症例（続 女子医大雑話154）、漢方の臨床, 54(2), 41-46, 2007
- 3) 岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信、盛岡頼子：便秘の3症例（続 女子医大雑話155）、漢方の臨床, 54(3), 59-63, 2007
- 4) 溝部宏毅、新井 信、盛岡頼子、岡部竜吾：アレルギー性鼻炎に越婢加朮湯ほか（続 女子医大雑話156）、漢方の臨床, 54(4), 80-82, 2007
- 5) 新井 信、盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅：身体の温度コントロールがうまくいかない3症例（続 女子医大雑話157）、漢方の臨床, 54(5), 24-30, 2007
- 6) 盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信：最近の著効例、加味逍遥散、香蘇散、清心蓮子飲（続 女子医大雑話158）、漢方の臨床, 54(6), 57-62, 2007
- 7) 岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信、盛岡頼子：上気道感染症の3症例（続 女子医大雑話159）、漢方の臨床, 54(7), 67-73, 2007
- 8) 溝部宏毅、新井 信、盛岡頼子、岡部竜吾：桂枝加竜骨牡蛎湯が有効だった3例（続 女子医大雑話160）、漢方の臨床, 54(9), 37-40, 2007
- 9) 新井 信、盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅：痛みの3症例（続 女子医大雑話161）、漢方の臨床, 54(10), 20-26, 2007
- 10) 久米由美、盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信：月経前症候群(PMS)の症例（続 女子医大雑話162）、漢方の臨床, 54(11), 24-30, 2007
- 11) 盛岡頼子、岡部竜吾、溝部宏毅、新井 信、久米由美：見かけによらない症例（続 女子医大雑話163）、漢方の臨床, 54(12), 43-48, 2007
- 3) 木村容子、佐藤 弘、鈴木まゆみ：抑肝散およびその加味方が有効な頭痛の漢方医学的検討、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 4) 西條亜利子、佐藤 弘：喫煙者における瘀血スコアと加速度脈波による血管年齢との検討、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 5) 近田直子、石田和之、西條亜利子、丹波さ織、吉川 信、佐藤 弘：漢方薬の味覚の好みと効果との関係 - 小青竜湯エキスをを用いた検討 -、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 6) 石田和之、佐藤 弘：非接触型赤外線温度計による体表温度の検討（第3報）：冷えのぼせの検討、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 7) 吉川 信、蛭子慶三、高田久実子、向田 宏、佐藤 弘：虫垂切除痕とその関連区域（第3報）、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 8) 蛭子慶三、吉川 信、高田久実子、向田 宏、佐藤 弘、丹波さ織：聴神経腫瘍術後顔面神経麻痺の鍼治療成績、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 9) 高田久実子、向田 宏、蛭子慶三、吉川 信、佐藤 弘：鍼灸初診時における身体所見とPOMS気分評価アンケートとの関連について、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 10) 向田 宏、吉川 信、蛭子慶三、高田久実子、佐藤 弘：鍼灸臨床における腰痛と腹証の関連性について、第58回日本東洋医学会学術総会、広島、2007、6
- 11) 西條亜利子：卒煙外来の現況と禁煙達成因子の検討、第2回日本禁煙学会、東京、2007、8
- 12) 木村容子、佐藤 弘：介護者が抱える諸症状に抑肝散加味方が有効な一症例、第64回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会、長野、2007、10
- 13) 石田和之、佐藤 弘：非接触型赤外線温度計による体表温度の検討（第4報）：冷えのぼせの検討、第64回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会、長野、2007、10
- 14) 西條亜利子、木村容子、佐藤 弘：禁煙と漢方治療で自覚症状と瘀血スコアが改善した一

学会発表

- 1) 西條亜利子、高田若菜、竹村尚志、林 光俊、山脇 功、大塚邦明、佐藤 弘：禁煙外来受診者における加濃式社会的ニコチン依存度の検討、第47回日本呼吸器学会学術講演会、東京、2007、5

症例、第64回日本東洋医学会関東甲信越支部
学術総会、長野、2007、10

- 15) 近田直子、佐藤 弘：当帰芍薬散エキスで右
頬部の慢性湿疹が軽快した一例、第64回日本
東洋医学会関東甲信越支部学術総会、長野、
2007、10
- 16) 黒川貴代、木村容子、佐藤 弘：後頸部の冷
え・疼痛に五苓散が有効であった一症例、第
64回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会、
長野、2007、10

その他

- 1) 佐藤 弘、安井廣迪、池方香里、松岡優子、
中澤 司、室賀一宏：漢方調剤に必要な臨床
的知識〔ミキ調剤薬局篇〕、漢方の臨床、
54(1)、159-173、2007
- 2) 佐藤 弘：探健くらぶ「どこも悪くない」の
に不調・・・漢方ですっきり、読売新聞、2007、
1.28
- 3) 木村容子：漢方薬に使われる主な生薬、
imidas、726-728、2007
- 4) 吉川 信：質疑応答「手三里の意味と部位」、
日本医事新報、No4315、1、158-159、2007
- 5) 杵淵 彰：漢方相談室『パニック障害』、
きょうの健康、142-143、2、2007
- 6) 盛岡頼子：なんでも健康相談『食後の腹痛や
二の腕の冷えに悩んでいます』、きょうの健
康、132、2、2007
- 7) 木村容子：冬の“冷え性”完全撃退法、MORE、
165-169、2、2007
- 8) 吉川 信：日常の「カラダSOS」をすべて解説、
日経おとなのOFF、65、49-60、2、2007
- 9) 吉川 信：「帯状疱疹の痛み緩和に鍼治療は
効果があるか」、暮しと健康、62(2)、80、
2007
- 10) 吉川 信：伝えたい！心に残るこの症例17
「治療者 患者関係について」、医道の日本、
166(3)、75-78、2007
- 11) 吉川 信：体のツボの大地図帖、クロワッサ
ン特別編集、35-47 54-65、3、2007
- 12) 佐藤 弘：だれでもわかる入門ガイド「自然
治癒力を最大限に生かす診断・治療とは・・・
現代医学が見逃す症状も漢方で治る」、週刊
朝日 漢方、28-34、4月増刊号、2007
- 13) 盛岡頼子：最新漢方いろいろな病気 虚弱
「疲労が蓄積すると誰でも陥る 補剤を中心
に体力をつける」、週刊朝日 漢方、116-117、
4月増刊号、2007
- 14) 本橋京子：日本漢方と中医学『宮廷女官チャ
ングムの誓い』にみる、中医学と日本漢方の

違い、週刊朝日 漢方、60-61、4月増刊号、
2007

- 15) 吉川 信：鍼灸雑話1 虫垂切除痕とその関連
区域(1)、漢方の臨床、54(5)、16-23、2007
- 16) 木村容子：美人の近道 腸内美化計画、Oggi、
363 - 368、6、2007
- 17) 木村容子：全身おしゃれプロジェクト「漢方
の知恵でポジティブ・エイジング」、おしゃ
れ工房、108-113、6、2007
- 18) 木村容子：わたしのお気に入りの一冊、お
しゃれ工房、144、6、2007
- 19) 木村容子：漢方最前線 不眠 ストレスで生じ
る「プチ不調」健康と病気の間も治療対象、
読売ウィークリー、108-109、5-6合併号、
2007
- 20) 木村容子：プチ東洋医学入門 若くてキレイを
目指すレシピつき、self doctor、8-15、夏号、
2007
- 21) 木村容子：全身おしゃれプロジェクト「漢方
の知恵でポジティブ・エイジング」、おしゃ
れ工房、106-112、7、2007
- 22) 佐藤 弘：やさしい漢方第1回 漢方の基礎知
識、旅行読売、102、9、2007
- 23) 佐藤 弘：やさしい漢方第2回 漢方の基礎知
識、旅行読売、90、10、2007
- 24) 佐藤 弘：やさしい漢方第3回 漢方の基礎知
識、旅行読売、75、11、2007
- 25) 佐藤 弘：やさしい漢方第4回 様々な症状と
漢方、旅行読売、86、12、2007

学術講演会・シンポジウム・一般講演会

- 1) 佐藤 弘：第115回東北信漢方研究会、「消化
器疾患に頻用される処方を使い方について」、
長野、東北信漢方研究会、2007.1.27(SAT)
- 2) 西條亜利子：禁煙教室「吸わない自分に戻る
方法」、東京、板橋区志村健康福祉センター、
2007.1.31(Wed)
- 3) 佐藤 弘：漢方医学～今に息づく生薬パワー、
東京、東京女子医科大学「からだ情報館」、
2007.2.3(SAT)
- 4) 佐藤 弘：第78回山梨漢方医学研究会、『風
邪・花粉症における第一選択と次の一手』、
山梨、山梨漢方医学研究会2007.2.7(WED)
- 5) 吉川 信：第38期バイオメディカルカリキュ
ラム 一般講演、「鍼灸」、東京、東京女子医
科大学先端生命医科学研究所、2007.4.5(THU)
- 6) 佐藤 弘：第79回山梨漢方医学研究会、『肝
疾患と漢方治療について』、山梨、山梨漢方
医学研究会2007.4.11(WED)
- 7) 久米由美：第116回東北信漢方研究会、「胃腸

と漢方」，長野，東北信漢方研究会，
2007.5.12 (SAT)

8) 佐藤 弘：第117回東北信漢方研究会，「夏を
乗りきる漢方処方」，長野，東北信漢方研究
会，2007.7.21(SAT)

9) 佐藤 弘：第23回阿賀北漢方研究会，「高齢者
に対する漢方治療」，新潟，阿賀北漢方研究
会，2007.9.15(SAT)